



2026年3月6日
 静岡市
 イオン株式会社
 イオンフィナンシャルサービス株式会社

静岡市とイオン株式会社との包括的な連携に関する協定締結について

子育てしやすいまちづくりや市民の健康増進などを目指します

静岡県静岡市（市長：難波 喬司）とイオン株式会社（取締役 代表執行役社長：吉田 昭夫）は2026年3月6日、包括的な連携に関する協定を締結します。

静岡市とイオンは、これまでも災害時の支援に関する協定の締結や介護予防の取り組み、福祉団体による販売会、ふるさと納税のPRなど、地域の課題解決に向けたさまざまな取り組みを行ってきました。

【主な連携事項】

- (1) 子育てに関すること。
- (2) 市民の健康増進、保健福祉の向上及び生活支援に関すること。
- (3) 環境保全の推進に関すること。
- (4) 地域まちづくりに関すること。
- (5) 地元産品の流通・販売に関すること。
- (6) 文化振興に関すること。
- (7) デジタルを活用した地域貢献に関すること。
- (8) その他、相互に連携及び協力が必要と認められる事項に関すること。

本協定の取り組みの一環として、イオンはご当地WAON「しずおか市 こどもみらい WAON」を発行します^{*1}。カード表面には、富士山、茶畑、駿河湾を背景に静岡市出身のさくらももこさんの作品である「ちびまる子ちゃん」をデザインしました。

2026年4月24日発行（予定）

2026年3月6日発行



<表面>



<裏面>



<AEON PayのWAON>

イオンは、2009年より全国各地の自治体との連携のもと、利用金額の一部が地域社会への貢献につながる「ご当地WAON」を発行しています。全国のAEON Pay加盟店約376万カ所、WAON加盟店約160万カ所で、「しずおか市 こどもみらい WAON」をご利用いただくと、その売上金額の一部をイオンが静岡市に寄付し、市が推進する子育て事業に活用します。これらの取り組みを通して本協定締結を契機により一層連携を強化し市民サービスの向上を図っていきます。

以上

■これまでの静岡市とイオンの取り組み例

【静岡市の特産品「折戸なす」のPR販売】

2010年12月、静岡市清水区の三保・折戸地域で古くから生産されている「折戸なす」の栽培技術の向上と生産拡大、販路の拡大などを目的に、折戸なす研究会、静岡市、静岡県、清水農業協同組合と「折戸なす推進協議会」を設立しました。毎年、静岡県内の店舗にてPR販売を行っています。



2023年「イオン清水店」でのPR販売の風景

ご参考



【ご当地WAONとは】

イオンは、AEON Payおよび電子マネーWAON（以下WAON）を「いつでも」「どこでも」「誰でも」お気軽に使用いただけるキャッシュレス決済として、利用できる店舗・事業者等の拡大に取り組んでいます。ご利用いただいた金額の一部が地域貢献につながる「ご当地WAON」の取り組みは2009年4月25日、鳥根県大田市との「石見銀山WAON」からスタートしました。

これまでに、全国累計で「193種類」（2026年3月5日時点）のご当地WAONを発行しており、「しずおか市 こどもみらい WAON」は194種類目のご当地WAONとなります。今後も各自治体と連携のうえ、地域貢献活動の輪を広げてまいります。

【「しずおか市 こどもみらい WAON」のご利用について※1】

カード型の電子マネーWAONは、静岡市内の「イオン」「イオンスタイル」「マックスバリュ」を中心に発行手数料300円（税込み）にて販売します。

また、イオンのトータルアプリ「iAEON（アイイオン）」または「イオンウォレット」をダウンロードいただき、AEON Payチャージ払いおよびWAONタッチの支払いをご利用時に「しずおか市 こどもみらい WAON」をご当地応援先として設定することでもご利用いただけます。（スマートフォンでのAEON PayおよびWAONの発行手数料は無料です。）

※1：カード型の電子マネーWAON「しずおか市 こどもみらい WAON」は、2026年4月24日発行予定。イオンのトータルアプリ「iAEON（アイイオン）」または「イオンウォレット」では、2026年3月6日より設定可能。